

研究課題名: 難治性胆管結石に対する新型経口胆道鏡の有用性

所属(診療科): 消化器内科

研究責任者(職名): 細野邦広(主任部長)

研究期間: 倫理審査承認後より 2029年12月31日まで

研究目的と意義: 総胆管結石症に対する内視鏡的治療は標準治療ですが、巨大結石や肝内結石では治療が困難な場合があります。近年、経口胆道鏡検査(Peroral Cholangioscopy: POCS)の進歩により治療の幅が広がっています。本研究は、新型経口胆道鏡Briviewを用いた難治性胆管結石治療の短期成績および偶発症を検討し、その有効性と安全性を明らかにすることを目的としています。本研究により、今後の治療成績向上に寄与することが期待されます。

研究内容:

●対象となる患者さん: 2025年6月から2025年9月までに、横須賀市立総合医療センターで経口胆道鏡検査(POCS)を用いた治療を受けられた難治性胆管結石症の患者さんを対象とします。

●利用する情報/資料: 診療録に記載された以下の情報を使用します。

年齢、性別、結石の部位、大きさ、個数、処置内容(Briview使用の有無、電気水圧碎石術の施行状況)、処置時間、完全結石除去の可否、偶発症の有無および内容

●研究方法: 本研究は、診療録情報を用いた後方視的観察研究です。新たな検査や治療の追加はありません。得られたデータをもとに、治療成績や偶発症の発生状況を解析し、新型経口胆道鏡の有用性と安全性について検討します。この研究のために患者さんに新たな負担が生じることはありません。研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など個人を特定できる情報は含まれておりません。研究成果を公表する際も個人を特定できない形で行います。

問い合わせ先:【研究担当者】

氏名: 細野邦広

住所: 〒239-8567 神奈川県横須賀市神明町 1-8

電話: 0570-03-2630

FAX: 046-884-1305

受付時間: 月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)